

1 目的

- (1) 生徒の学習意欲を高め、「生徒が『できる・わかる』ことを実感できる授業」を展開するため、指導実績のある講師を招き、教師一人一人の力量向上を図ります。
- (2) 生徒のものの見方・考え方を広げ、ルール・マナーを重んじる生徒の育成をめざします。
- (3) いろいろな分野で活躍する人物の講演や発表を聞き、夢をもち自己実現に向けて努力できる生徒の育成をめざします。

2 内容

- (1) 教師力向上講座 「健康教育について」
除菌方法について学び、今後の消毒作業についてのお話をいただいた。

- ・ 講師 株式会社レリック代表取締役
神野 敏幸 氏
- ・ 実施日 6月1日(月)



【教師力向上講座「健康教育」】

- (2) マナー講座

2年生を対象にキャリア教育の一環として社会人のマナー、心構えを学ぶ講座を開きました。

- ・ 講師 大澤 淳子 氏
(株式会社アイビーユー)
- ・ 実施日 11月5日(木)



【情報モラル教室】

- (3) 情報モラル教室

中学校に入学した1年生の生徒に情報モラルについて講座を開きました。

- ・ 講師 勝野 祐子 氏
(安心安全インターネット塾)
- ・ 実施日 7月17日(金)

- (4) 思春期講座

3年生の生徒に性教育を行いました。

- ・ 講師 丹羽 咲江 先生(丹羽レディースクリニック院長)
- ・ 実施日 10月29日(火)

- (5) 発達障害理解講座

1年生を対象に障害のある生徒を理解する講座を開催しました。

- ・ 講師 阪 貴子 氏(発達障害等の啓発活動グループ講師)
- ・ 実施日 11月6日(金)

3 評価

(1) 教師力向上講座

ダイヤモンドプリンセス号で新型コロナウイルスの除菌作業を行い、作業員に1人の感染者も出さなかった株式会社レリックの代表をお呼びして、正しい除菌方法、手袋の着脱方法、消毒剤の作成方法、除菌の場所・流れについて学び、学校再開時における消毒作業の手順について学ぶことができました。

(2) マナー講座

今年度は新型コロナウイルス感染症のため、職場体験は中止になりましたが、来年度の面接入試の参考に、マナー講座を行いました。2年生の生徒にとって初対面の人に与える印象について学ぶ良い機会となりました。

(3) 情報モラル教室

中学に入学した1年生に情報モラル教室を行い、インターネットやSNSのトラブルについて話をしていただき、ネットに潜む多くの問題について学ぶことができました。特に今年度は、ティック・トックの使い方についても、触れていただきました。

(4) 思春期講座

中学3年生の生徒に性教育に関して学ぶ機会を設け、男女の正しい交際の在り方など、今後に生かしていける知識を身につけることができました。



【思春期講座】

(5) 発達障害理解講座

障害のある子どもをもつ保護者からの話を聞き、障害のある生徒を理解することにより、人に優しい行動がとれる心情を高めることができました。今年度は、ヘルプマークについても詳しく話をしていただきました。



【発達障害理解講座】

4 課題

新型コロナウイルス感染症拡大防止が課題となった1年と感じます。除菌・消毒作業の研修を行い、各講座についても、感染予防を十分に行った上で行いました。そのため、今まで卓球場で行っていた講座を体育館で行い、また、講師によっては、ZOOMを使ってのリモート講演を行うなど、工夫して取り組んだ1年でした。

次年度は、中学校でも新学習指導要領が実施となります。『主体的で 対話的で深い学び』の授業実現に対して、指導方法や指導過程の工夫が必要になってきていると感じています。また、GIGAスクール構想もスタートします。そのため、ICTの効果的な活用を検討していく必要を感じています。